

2023 第 16 回 JA全農杯 全国小学生選抜サッカー大会福島県予選会要項

- 1 主 催 : 一般財団法人福島県サッカー協会
- 2 後 援 : 公益財団法人日本サッカー協会、日刊スポーツ新聞社
- 3 特別協賛 : 全国農業協同組合連合会 (JA全農)
- 4 主 管 : 一般財団法人福島県サッカー協会4種委員会、NPO 法人いわきサッカー協会 4 種委員会
- 5 期 日 : 2023 年 12 月 2 日(土)・3 日(日)
- 6 会 場 : いわき市高久字南谷地 16-1 「新舞子フットボール場 A・B 面」・「新舞子多目的運動場 A・B 面」
- 7 参加資格 : (1)2023 年度に(公財)日本サッカー協会(以下 JFA)に加盟登録した団体(チーム)であること。
(2)上記団体(チーム)に所属する選手であり 2012 年 4 月 2 日以降の出生者であること。
(3)JFA 発行の登録選手証を有するもの。(大会当日持参すること。)
選手証とは JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやタブレット、パソコン画面に表示したものを示す。
(4)2024 年 3 月、福島県で開催される「2023 JA全農杯全国小学生選抜サッカー東北ブロック予選」に参加可能なチーム。
- 8 参加チーム数 : 各地区 4 種委員会から推薦されたチーム 県北、県南、会津、相双、いわきの計 16 チーム。
- 9 チーム構成と条件:原則としてチームの編成は、引率指導者 10 名の中から 2 名以上 5 名以内で D 級以上が 1 名ベンチ入りしていること。選手 16 名以上 20 名までとする。選手数が 16 名に満たないチームは受け付けない。
 - ① エントリーは 20 名とする。ケガなどで 15 名以下になった場合は不戦敗。
 - ② 引率指導者は当該チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
 - ③ 参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
 - ④ 参加チームはスポーツ安全保険に必ず加入していること。
- 10 組合せ抽選会 : 福島 FA4 種委員会で決める。
- 11 大会形式 : トーナメント方式とする。引分けの場合は PK 方式(3 人ずつ)により勝者を決定する。但し、決勝戦は 6 分(前・後半 3 分)の延長を行い、なお決しない場合は PK 戦を行う。上位 2 チームを東北ブロック予選大会の福島県代表チームに推薦する。表彰は優勝～3 位まで賞状授与する。
- 12 競技規定 : JFA2022/2023 年競技規則(JFA8 人制サッカー競技規則)による。
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
 - 1) プレーの時間: 12 分×3 ピリオド、ピリオド間のインターバルは 3～5 分とする。
※第 1 ピリオドと第 2 ピリオド間は、1 分以内とする。
第 1 ピリオド、第 2 ピリオドは選手を総替えすること。第 3 ピリオドは自由。
第 3 ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を超えたところでサイドを替える。タイミングは主審に委ねる。
※極端な身体の不調等の場合を除き、エントリー選手内の 16 名は必ず 1 ピリオド以上の時間をプレーするものとする。

2) 交代できる数: 第1ピリオドと第2ピリオドは交代を認めない。

第3ピリオドは自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再出場が可能とする。)

交代は交代ゾーンで行う。交代はインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。

ただし、GKの交代は配慮する。

ベンチ入り人数(試合出場を含む)は登録人数16~20名と指導者2名~5名までとする。

3) サイドコーチ・異議:

ベンチ(監督、コーチ、スタッフ、役員他)が、判定に対して異議を唱えたり、選手に対して罵声などネガティブなコーチングを行い、主審から一度注意を受けた後に再度同様な行為があった場合は、主審の判断により、退席処分とし、それ以降はベンチからのコーチングは不可とする。

4) 警告・退場: 通常の競技規則に準ずる。

但し退場処分になった場合は他の選手を補充し、常に8人でプレーできるものとする

大会期間中、警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

5) 審判員: 主審1人制とする。予備審判1人を指名する。

審判は、帯同審判員を割り当てる。準決勝、3決、決勝は大会本部で主審を派遣する。

6) ユニフォームは参加申込書に記載した登録ユニフォームを着用すること。「JFA ユニフォーム規程」

ただし、ユニフォーム(ゴールキーパーを含む)のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。

またチームは試合会場に正・副2組のユニフォームを持参し、正・副2色については明確に異なる色とする。

7) ソックスにテープまたはその他の材質のものを外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

8) アンダーシャツ・アンダーショーツ及びタイツの色はチーム内で同色の場合はその色を認める。

9) 登録選手証: 本大会に参加する選手は、JFAの発行した選手証(電子選手証)を持参しなければならない。但し写真貼付により顔の認識ができるものであること。不携帯の選手は、当該試合への出場を認めない。

*選手証とは、JFAのWEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートホンやPC等の画面に表示したものを示す。

選手証等の提示は当該チーム試合毎に求める。健康チェックシートを受付時に提出すること。

10) 表彰: 優勝・準優勝・第3位に賞状授与する。

13 参加費: 大会参加費10,000円を2023年11月24日(金)までに振り込むこと。

東邦銀行 大槻支店 普通 379919

一般財団法人福島県サッカー協会 会長 菅野 貴夫

14 宿泊: お弁当の申し込みは「たびごこち」に依頼しましたので、別紙により直接申し込みをお願いします。

15 懲罰: (①(一財)福島県サッカー協会理事会の決定に基づき、2023 JA全農杯 全国小学生選抜サッカー大会福島県予選会会津地区予選に大会規律委員会を設置し、(一財)福島県サッカー協会規律・裁定委員会は(公財)日本サッカー協会の懲罰規定第3条(以下、懲罰規定という)により委任された所管する懲罰権の一部を懲罰規定第25条に基づき当該大会規律委員会へ再委任する。

②前項の再委任の範囲は、戒告、譴責及び1試合以下の出場停止処分の懲罰に限るものとする。

大会規律委員長: 作山 正二

大会規律委員: 四家孝之、芳賀俊彦、高田幸子、馬目茂樹、佐藤郁、

山幡義行、根本豊、関秀臣、林雄一、小野直樹、三浦儀彦

星克則、坂本秀行、鈴木勉、青山貴大、木田正人、小松友治

16 参加申込: 別紙エントリー用紙に必要事項を記載し、各地区の4種委員長へ申し込むこと。

各地区の4種委員長は11月13日(月)まで田原いわき4種委員長にメールにて申し込み下さい。

(チーム単独での申し込みは受け付けません)

いわきFA4種委員長 田原 竜多 wsfc09@yahoo.co.jp